

『生命の大地』に込めた文様は、大地に渦巻くマグマのようなエネルギーであり、今まさに表出せんとする生命の胎動。これは縄文を受け継ぐと同時に、新たな時代への表現様式を拓く挑戦です。この造形を前にするとき、わたしたちの足下の大地が、どれほど生命のダイナミズムに満ちた存在であるか、ぜひ思いを馳せてもらいたいと思います。 — 村上原野

村上原野 生命の大地展

JOMON SPIRAL NOVA



生命の大地 / 2017年
(Photo by 廣川 慶明)



会期 2017年 9月1日(金) ~ 11月30日(木)

縄文造形家・村上原野は縄文土器/土偶の徹底的な模写から体得した縄文の心と技を基盤として「現代に生きる己の感性」によるニュー縄文造形を創出している。その作品は大自然と大地から湧き立つ豊饒なる精気・靈気をおおらかに表象した生命のドラマを彷彿とさせ、緻密で重層的に渦巻く文様表現の創造性は圧巻である。近年では多ジャンルの若手縄文アーティストらと「ARTs of JOMON」展を東京・新見・米国デンバー・マレーシアと国内外で展開。その技量と根拠力が高い評価を受けている。今回の企画展では新作『生命の大地』をはじめ、縄文野焼き作品・縄文造形による法曾焼作品などを展示。現代縄文芸術の若き旗手の造形世界をどうぞご覧ください。

【開館時間】午前9:30 ~ 午後5:00
【休館日】月曜(祝日は開館)・翌火曜(休館)
【観覧料】一般400円 / 高校生200円
【アクセス】井倉駅からタクシーで約15分
方谷駅からタクシーで約10分

 猪風来美術館
新見市法曾陶芸館

〒719-2552 岡山県新見市法曾609
TEL・FAX 0867-75-2444
<http://www.ifurai.jp/>